



高橋かつお ニュースレター

(第36号)

《連絡先》 栗原市栗駒稲屋敷金田10-2 TEL/FAX. 0228-45-4249

社会新報

発行所
社会民主党全国連合機関紙宣伝局
号外 (水曜日発行)
〒100-8909東京都千代田区永田町1-8-1
電話代表03(3592)7515・振替00140・1・3203
●定価180円●1ヵ月700円●送料160円

新市長になって初めての当初予算審議となる今議会に、会派代表者質問も含めこれまでに最高となる22名の議員が登壇「来年4月から実施される乗合デマンド交通」「汚染牧草、汚染稲わらの処理方法」「減反政策見直しへの対応」「市長公約への取り組み状況」等について白熱した議論が行われました。

※乗合デマンド交通とは…運行事業者に電話予約をして、自宅から旧町村地区内の目的地(総合支所・病院・スーパー等)まで運行するもので、市は、年間登録料1人千円、片道300円を考えている。

2月定例議会(2月14日～3月8日)一般質問22名

平成29年度補正予算議案11件(全体で16億4,613万円の減)は、ほ場整備事業費の追加の外、企業立地投資奨励金の減額、各種事業費の見込み額の確定によるものです。

また、平成30年度から32年度までの第7期介護保険料を定める「栗原市介護保険条例」の改正や、築館多目的競技場及び栗駒テニスコート整備に伴う利

用時間や料金を改める「栗原市体育施設条例」などの条例改正議案21件、旧栗駒役場跡地に建設された「山の駅・くりこま」の指定管理や損害賠償、教育委員の任命、人権擁護委員の推薦、平成30年度予算議案11件(総額814億1700万円)、くりはら交流プラザ(エポカ)改修工事請負契約などについて審議を行ないすべて全会一致で原案通り可決しました。

平成30年度の主な新規事業

- ◎ くりはら市民大学の開設 167万円
- ◎ 公民館整備基本構想策定事業 333万円
- ◎ 防犯カメラ設置事業(6台) 369万円
- ◎ 鶯沢放課後児童クラブ施設整備実施計画 350万円
- ◎ 介護福祉士就職支援金助成事業(1人40万) 200万円
- ◎ 道の駅推進事業 604万円
- ◎ 築館インター工業団地周辺土地利用検討業務(築館高校野球場) 155万円



直売所「山の駅・くりこま」4月20日オープン予定!
(旧栗駒町役場跡地)

「納貯連くりはら」を見て一言

by アオニサイ

妻 こまかい事言いたくないんだけど、今回はチョット気にかかるんだ。

夫 何いらついてんだ。

妻 この間配布された「納貯連くりはら26号」の表紙を見てナンダコリヤと思ったの～。市長さんはじめお偉方が前に腰かけて、小学生がその間から顔を出してるんだもの。表彰式だもの主役の小中学生を前にすわらせるぐらいの配慮がほしいと思ったの。

夫 平昌オリンピックで日本選手団は、選手が先頭で役員が後ろに並んで入場したよな。

妻 それに写真の下に氏名や所属がほしかったと思ったの。誰だかわかんないもの。

妻 次にさ「納税道義」て聞いたことある?

夫 納税は国民の義務だという事は知っているけど、納税道義という言葉は始めてだな。

妻 だって5ページの冒頭に「税についての作文」募集事業は一略一納税道義の高揚のため租税教育の一環として、全国の中学生を対象に行うと書いてあるもの。

夫 オレ達不勉強なのかな。もし新しい言葉だったら納税道義の意味を説明してもらいたいよね。義務とどう違うのかをさ。

妻 もしかしたら悪徳脱税者向けの言葉かも知れないね。だとしたら中学生向けの作文募集の言葉としては不適切だと思うけど。

妻 しかし特選「栗原市長賞」を受けた金成中学校一年生の鎌田倫さんの「税の大切さ」という作文は立派なもんだったね。

夫 オレも読んでみたけど、納税義務者でもないのに介護士の母親に聴いて「税金がなかったら家族が自分たちで介護したり、費用をすべて自ら負担しなければならぬ事を知り、税は本当に必要なのだと気付いた」と納税者に説得力のある作文だったね。

妻 納税者の納税意欲は税金が公平公正に国民の生活に使われているという信頼がないとダメなんだ、8億円も安く特定の人に国有地を払い下げようでは信頼を失うよね。税金を使う行政側の道義の高揚が必要では。

私は市民からの要望・意見をふまえて、会派代表質問をしました

栗原市の平和事業の推進を？(栗駒のSさん)

質問 北朝鮮の核ミサイル問題などで、核戦争の危機が言われているが、非核自治体宣言をしている栗原市の取り組みは。

答弁 平成25年から、「ミニミニ原爆展」を栗原市役所と金成総合支所で、交互に8月に開催している。また、「原水爆禁止国民平和大行進」や「反核平和の火のリレー」に協力している。

質問 敗戦から73年、戦争の悲惨さと平和の尊さを若い世代に語り継ぐため、栗原市戦没者追悼式で、子供達による作文朗読があっても良いのでは。

答弁 大切な事なので、栗原市遺族会や教育委員会、学校などと相談する。

汚染牧草及び稲わらの処理と損害賠償請求について(栗駒のTさん)

質問 汚染牧草の処理について環境省との協議はどうなっているのか。

答弁 12月26日の環境省との協議では、汚染牧草の堆肥化について説明し、国の支援をお願いしてきた。現在、堆肥の処理方法や施設の規模、コスト等について意見交換をしている。

質問 処理加速化事業の補助を受ける場合の条件として、製造した堆肥の最終的な処分方針が必要であるがどうなっているのか。

答弁 農地や草地に還元する事を考えているが、活用方法や散布などの費用も補助対象になるのか協議している。

質問 汚染牧草から製造される物は、土壌なのか堆肥なのか。

答弁 環境省との協議では、普通肥料という見解が示されている。

質問 草地に還元する場合、どのような対応をするのか。

答弁 環境省は、ただ草地に散布するだけでは散布経費の補助はできないと言われているので、散布後に耕起を行い播種する方法が良いと考えている。

質問 除染が終了し草地を再度、耕起を行うとなれば、牧草の収穫量も減少する。その場合の補償の問題や、風評被害対策など丁寧な対応を行い市民の理解を求めざるべきである。

答弁 正確な環境省との協議が終了した後に、農業関係団体等と協議をしていく。

質問 汚染稲わらは、牧草処理が終了した後になるようだが、稲わらを保管している地域の方々は、どうなるのかという不安を感じている。施設の点検と住民の方との意見交換をすべきである。

答弁 今後、施設の点検や地区民との意見交換を行っていく。

平成31年4月実施予定の乗合デマンド交通とは？(一迫のYさん)

質問 乗合デマンド交通の運行委託を想定しているタクシー事業者数は。

答弁 築館地区1、若柳地区2、栗駒地区2、一迫地区1、金成地区1、志波姫地区2、合計で9事業者となっている。

質問 運行に係る経費負担の考え方は。

答弁 事業費については、運行距離と運行回数を試算し、通常のタクシー料金に、運行に係る管理費を加算しているが、利用者の増減により事業費や運賃収入が変わる事もある。

質問 運行事業者は、タクシー事業者という事か。また、各地区1事業者か。

答弁 運行事業者は、市内のタクシー会社を含む一般旅客自動車運送業者を想定している。また、事業者選定については、地区の面積や世帯分布等を考慮し、地区内をいくつかのエリアに分ける地区も想定している。

質問 登録料1人年間千円は高い、1世帯という事で検討できないか。また、高校生は現在100円であるが。

答弁 市民や業者の意見も参考にしながら詰めていく。また、高校生の負担軽減については、現状を踏まえ検討する。

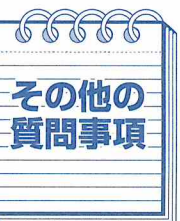
くりこま高原駅の駐車場に長期間放置された車があるが。(栗駒のTさん)

質問 駐車場を見ると、長期間放置されている車があるが、どのように管理と対応をしているのか。

答弁 現在、有料駐車場に1台、無料駐車場に3台が停めっぱなしになっているが、所有者と連絡が取れない状況である。裁判所に申立てを行い市が強制執行する事になるが、車内の私物等の所有権もある事から、撤去に至らない状況である。

質問 どうする事も出来ないのか、今後の対応は。

答弁 弁護士ともう一度相談し、どのような形で処理できるのか検討する。



①減反政策見直しへの対応について(栗駒のAさん)

市長 農家所得の確保に向け、大豆、飼料用米の作付け誘導に加え、園芸作物などへの取り組みを進める。また、収入保険制度の周知と青色申告の推進を図る。

②企業誘致へ栗原のおもてなしを(築館のKさん)

市長 栗原市に進出を決定頂いた企業に対し、市としての感謝を表す歓迎看板の設置については、企業の意向を踏まえ対応する。

③旧文字小学校体育館屋根補修工事への対応について(栗駒のSさん)

市長 利用状況を見ながら、総合的に判断していく。

市政への思いをTEL/FAXでお寄せください (TEL/FAX 0228-45-4249まで)